

2013
4

OMAEZAKI



満開に
咲き誇る
桜の下で
春を満喫



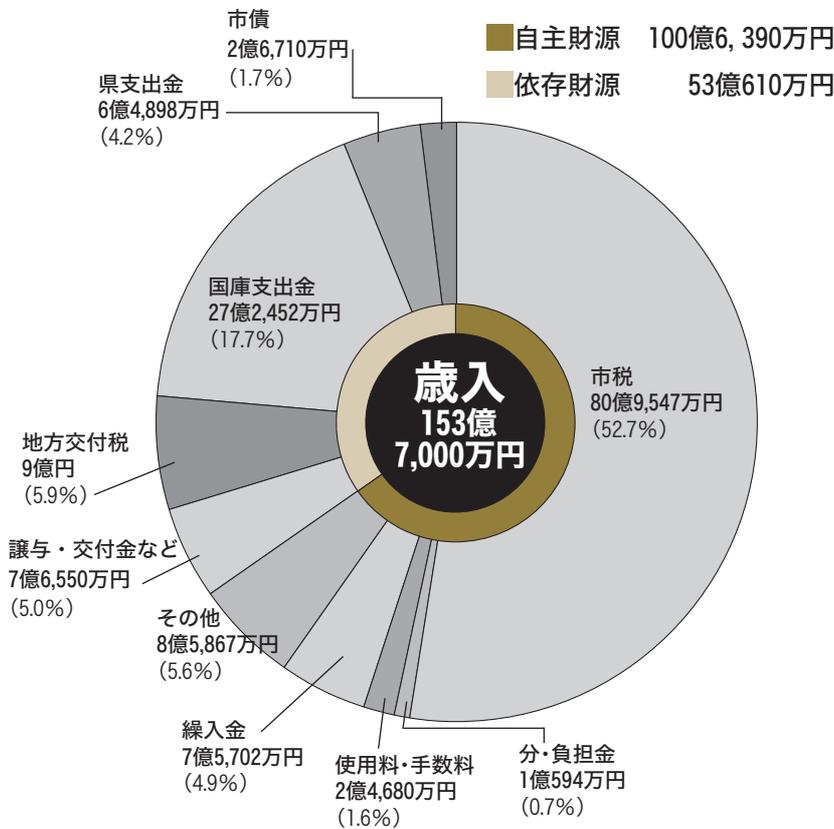
希望も新たに

平成25年度がスタート

新年度予算のあらまし

市民の皆さんが快適な生活をおくるため、市は計画的に事業を展開しています。それに必要な経費は、市の「一般会計」で賄っています。どのような事業に、いくら費やすのか、平成25年度当初予算をひもときます。

歳入の半分を占める市税。固定資産税の減収などを見込み、前年度に比べて3億1136万円減額の80億9547万円を見込みました。依存財源では、県支出金が6億4898万円、前年度に比べて3億4046万円減額となりました。これは、原子力関係の県交付金の交付期間が終了したためです。国庫支出金は、社会資本整備総合交付金が増額となったことなどにより、前年度に比べて3億8122万円増額の27億2452万円となりました。自主財源比率は65・5割。前年度に比べて2億4056万円減額となりました。



用語解説

【予算】

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。市民生活全般にわたる施策を実施するための経理を一般会計。それに対し、特別会計や企業会計は、特定の事業を定め、それに限定した収支を経理するもの

【歳入】

歳入：地方公共団体が、仕事をするために必要な経費を賄うものが収入で、会計年度の一切の収入のこと

自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、自主財源以外の財源

市税：納められる税金

分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

使用料及び手数料：施設使用料など

地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

【歳出】

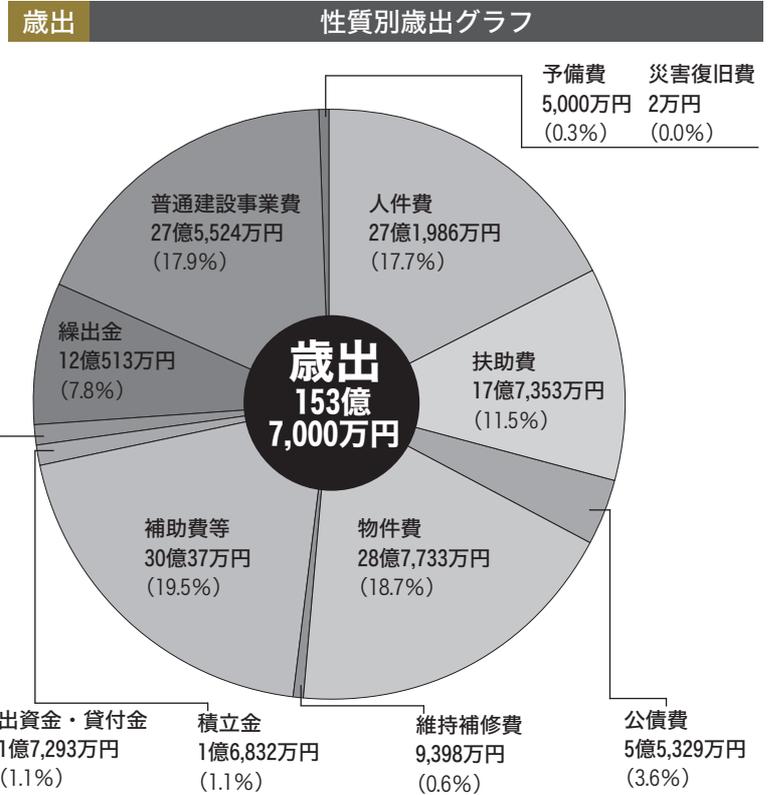
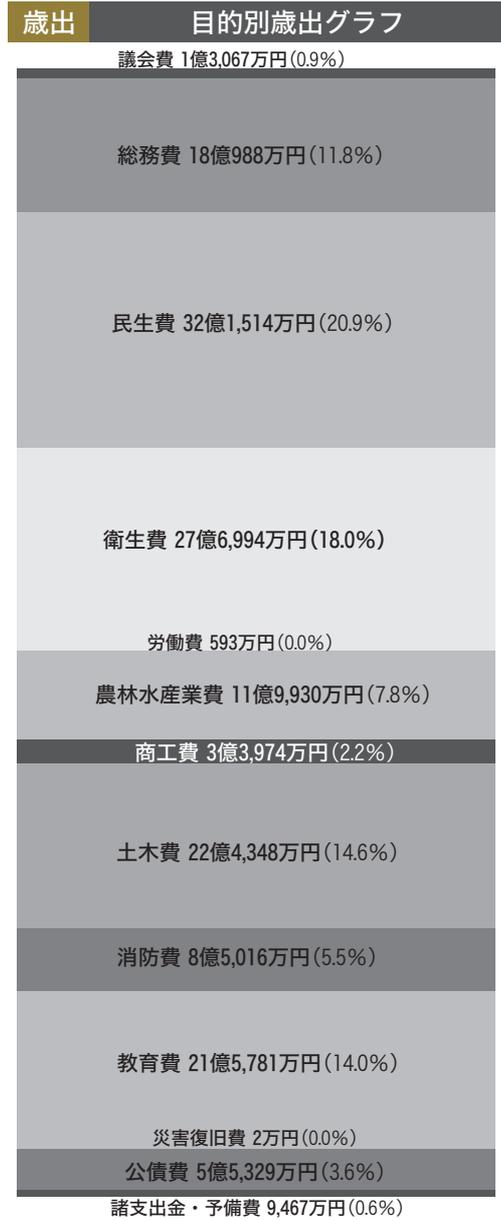
性質別歳出：地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。人件費などの支出が義務付けられている義務的経費と道路や公共

153億7千万円でまちづくり

歳出 は、物件費などの内部管理経費の効率化などに取り組み、歳出予算をスリム化しました。

本年度の重点施策は、「災害に強い消防防災体制の強化や施設の整備」など6項目を設定して予算を編成しました。

主要事業は、避難路の整備や地域防災計画の見直しを行う災害対策事業に1億8,272万円、小学校耐震補強事業に1億2,500万円、蔵屋敷橋の耐震補強工事などの橋梁耐震補強事業に2,860万円、農業振興拠点施設の整備に4億9,361万円、灯台下駐車場周辺の整備に8,500万円を計上しました。



- ▼施設の建設といった行政水準の向上にかかる投資的経費、そのほかに分類される
- ▼人件費：報酬や給与など
- ▼扶助費：高齢者、児童や心身障害者などに対する援助費
- ▼公債費：借入金の返済金
- ▼物件費：事業や管理の委託料、備品購入などの経費
- ▼維持修繕費：道路や公共施設の管理に必要な経費
- ▼補助費等：団体などに対して行政上の目的で支払う経費。補助金、負担金、交付金など
- ▼積立金：財源変動に備えて積み立てる経費
- ▼出資金・貸付金：関係する各種団体への出資、奨学生などへの貸し付け
- ▼緑出金：一般、特別会計、基金との間で相互に資金運用するための経費
- ▼普通建設事業費：道路や公共施設の増設に必要とする経費など
- ▼予備費：予期しなかった支出に対応するための資金
- ▼目的別歳出：事業を目的別に分類したもの。行政サービスの水準や行政上の特色を見ることが出来る
- ▼議会費：議会の運営費
- ▼総務費：市政全体の管理費
- ▼民生費：高齢者・障害者・児童福祉や保育所などに使われるお金
- ▼衛生費：各種検診や予防接種、ゴミ処理費など
- ▼農林水産業費：農林水産業の振興や農道などの整備費
- ▼商工費：商工業の振興や観光事業費
- ▼土木費：道路や公園の整備、維持管理費
- ▼消費費：消防・水防・災害対策費
- ▼教育費：幼稚園や小中学校の教育費など



- ▶ 公共交通運営事業…………… 8,282万円
 - ・ 自主運行バス運行委託料8,272万円など
- ▶ 地球温暖化対策事業…………… 1,566万円
 - ・ 機器導入促進補助金1,500万円など
- ▶ 救急医療センター運営事業…………… 1,033万円
 - ・ 平日夜間救急医療業務委託費529万円など
- ▶ 地域振興事業…………… 1,830万円
 - ・ 定住促進奨励補助金531万円
 - ・ 市まちづくり活動支援補助金300万円など
- ▶ わが家の専門家診断事業…………… 180万円
- ▶ ブロック塀等耐震改修促進事業補助金… 225万円
- ▶ 建築物耐震補強改修補助金…………… 1,196万円

本年度取り組み 主要な事業

総合計画の実現を目指し、この1年間で市はどのような事業を展開していくのでしょうか。
 主な事業を「暮らし」「教育」「福祉・健康」「子育て」「安心・安全」「産業」「整備」という7つの項目に分類し紹介します。

福祉・健康



- ▶ 病院事業運営事業…………… 8億9,250万円
 - ・ 病院事業会計補助金4億7,000万円など
- ▶ 障がい者更生援護事業…………… 9,871万円
 - ・ 重度障がい者医療扶助費6,600万円
 - ・ 精神障がい者医療扶助費720万円など
- ▶ 子宮頸(けい)がんなど予防接種委託料… 1億26万円
- ▶ 肺、胃、婦人科検診などの事業費… 4,792万円
- ▶ 社会福祉事業…………… 4,154万円
 - ・ 福祉タクシー券助成事業扶助費2,200万円
 - ・ 寝たきり等介護扶助費1,080万円など
- ▶ C A T V利用料補助金…………… 386万円
- ▶ 食育推進計画・後期計画策定…………… 420万円

教育



- ▶ 小学校整備事業…………… 1億4,892万円
 - ・ 御前崎小、白羽小管理棟耐震補強工事
1億2,000万円など
 - ▶ 国際交流基金事業…………… 1,185万円
 - ・ 小中高生の海外研修経費1,135万円など
 - ▶ 教育指導支援事業…………… 3,576万円
 - ・ 学習支援員賃金(24人)2,280万円
 - ・ ネットパトロール事業委託料29万円など
 - ▶ 幼稚園特別支援員賃金(13人) …… 1,494万円
 - ▶ 海洋スポーツ事業…………… 425万円
 - ・ アクセスディンギー※等の購入100万円など
- ※障がいがある人も利用できる小型ヨット

安心・安全



- ▶ 災害対策事業…………… 1億8,272万円
 - 避難路整備等地震対策工事4,756万円
 - 地域防災計画修正業務460万円
 - 民間への津波避難施設整備費補助1,000万円
 - 防災資機材整備事業費補助金1,500万円
 - 同報無線非常警報灯整備620万円など
- ▶ 防犯対策事業…………… 1,094万円
 - 防犯灯設置工事(14基)315万円
 - 防犯灯設置事業費補助(170基)510万円など
- ▶ 消防施設整備事業…………… 6,517万円
 - 10分団詰所建設4,250万円
 - 消防団ポンプ車更新1,600万円など

子育て



- ▶ 児童福祉扶助事業…………… 6億1,489万円
 - 児童手当6億1,448万円など
- ▶ 放課後児童クラブ事業…………… 2,008万円
 - 放課後児童クラブ業務委託料1,845万円など
- ▶ 母子保健事業…………… 4,996万円
 - 母子保健事業委託料3,707万円
 - 不妊治療費助成300万円など
- ▶ 子ども医療費助成事業…………… 1億1,380万円
 - 子ども医療費扶助費9,960万円など
- ▶ 母子福祉扶助事業…………… 1億1,687万円
 - 児童扶養手当扶助費9,600万円など
- ▶ 保育園特別支援員賃金(6人) …… 1,566万円

整備



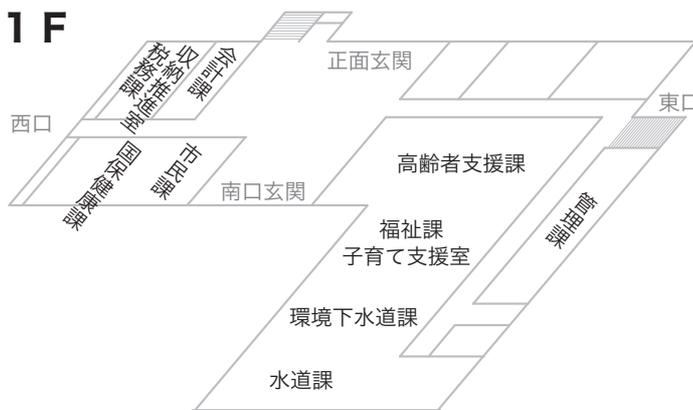
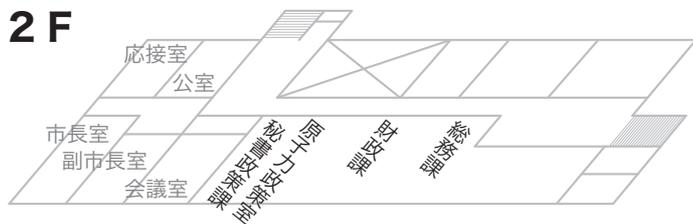
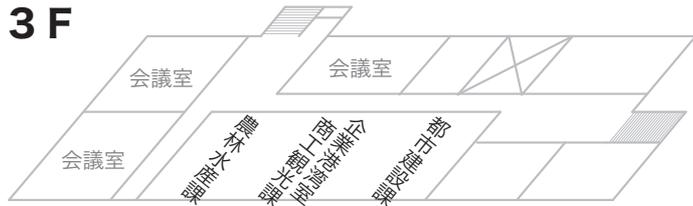
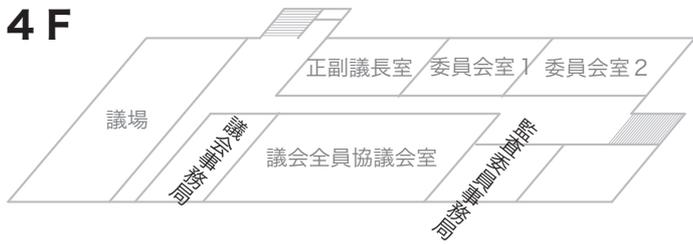
- ▶ 市道維持事業……………1億582万円
 - 橋梁耐震補強工事1,500万円
 - 橋梁耐震補強設計(2橋)600万円
 - 橋梁長寿命化詳細点検 660万円など
- ▶ 市道整備事業…………… 3億7,480万円
 - 市道217号線(大兼宮内線)改良
 - 市道122号線(長山線)改良
 - 市道佐倉東西線改良など
- ▶ 街路整備事業…………… 4億6,641万円
 - 東町海岸線改良
 - 東町東海岸線改良
 - 本町幹線改良など

産業



- ▶ 農業振興拠点施設整備事業…………… 4億9,361万円
 - 造成、施設建築等工事4億8,336万円など
- ▶ 観光支援事業…………… 1億4,621万円
 - 灯台下駐車場周辺整備8,500万円
 - 海水浴場管理運営業務委託料870万円など
- ▶ 地域農政推進対策事業…………… 1,880万円
 - 青年就農給付金事業補助金1,350万円
 - 新規就農者支援事業補助金45万円など
- ▶ 荒廃農地再生事業補助金…………… 400万円
- ▶ 松くい虫防除事業委託料…………… 1,689万円
- ▶ 水産振興事業…………… 1,264万円
 - 水産業共同施設整備事業費補助金160万円など

この4月から 市役所の組織が 変わりました



市民ニーズに応える簡素で効率的な組織へと再編

日々変わりゆく市民ニーズに対応するため、目的を達成した組織や少数の組織を見直すことで余剰人員を生み出し、重点的に実施する政策的な部門へ職員を投入しました。

新たな行政課題へ迅速に対応できる組織にするとともに、市民にわかりやすい簡素で効率的な組織にすることで、総合計画の着実な推進を図り、新たな行政課題に対しても横断的に解決できる組織としました。

昨年度までの、21課、1館、2局、1支所、6室を、19課、1館、2局、1支所、4室に再編することで、2課、2室を減らしました。

各部署の主な業務内容を紹介します

▼総務部		
秘書政策課	0537⑤1161	総合計画、まちづくり、国際交流、男女共同参画、広報・広聴、秘書
原子力政策室	0537⑤1134	原子力発電所、電源三法交付金、原子力広報
総務課	0537⑤1132	人事、選挙、町内会、情報管理、ケーブルテレビ (CATV) 事業
財政課	0537⑤1112	財政、財産管理、入札、行政改革
防災課	0537⑤1119	防災、防犯、消防、交通安全、危機管理
税務課	0537⑤1114	市税の賦課
収納推進室	0537⑤1174	市税の徴収、収納管理
▼市民部		
市民課	0537⑤1117	戸籍、住民基本台帳、各種証明書発行、人権、旅券事務
福祉課	0537⑤1121	障がい者支援、生活保護、福祉タクシー利用料助成、民生児童委員
子育て支援室	0537⑤1120	児童手当、子ども医療助成、ドメスティック・バイオレンス、放課後児童クラブ
高齢者支援課	0537⑤1118	介護保険、要介護・要支援認定、高齢者福祉、認知症予防、地域包括支援センター
国保健康課	0537⑤1171	国民健康保険、国民年金、健康増進、地域医療、育児相談
御前崎支所	0548③6801	各種届出書の受付、相談、税収納
▼事業部		
都市建設課	0537⑤1122	道水路・河川の整備と維持管理、建築確認申請、土地利用、都市公園
管理課	0537⑤1124	土地台帳、公園管理、公営住宅、営繕工事の設計・監理
農林水産課	0537⑤1125	農業振興、水産振興、治山・林業、農村整備
商工観光課	0537⑤1135	商工業振興、消費者行政、観光振興、勤労者支援
企業港湾室	0537⑤1164	企業誘致、企業支援、港湾の利用促進
▼環境部		
環境下水道課	0537⑤1126・1162	環境、公害、動物愛護、新エネルギー、下水道、農業集落排水、浄化槽
水道課	0537⑤1127	水道料金の徴収、給水申込受付、水道施設の維持管理
▼教育部		
教育総務課	0548③1128	教育施設・財産の管理、就学援助・奨励、幼児教育
学校教育課	0548③1130	県費負担教職員の人事・研修、学校教育各種行事、就学指導
社会教育課	0548③1129	公民館、芸術文化、スポーツ振興、生涯学習、青少年健全育成
図書館	0537⑥8181	図書館資料の収集・整理・保存
▼部に属さない所属		
議会事務局	0537⑤1115	定例会・臨時会・委員会の開催、誓願・陳情・議案の調査、議会広報
監査委員事務局	0537⑤1133	定期監査、決算審査、例月出納検査、財政(経営)健全化判断比率審査
会計課	0537⑤1116	公金管理、会計事務、工事・業務委託の検査、物品の検収・検査

庁舎内のレイアウトは、市民サービスの一層の向上を図るとともに、部内の連絡調整を円滑にするため、なるべく部ごと一つのフロアに集約しました。

新設・拡充・統合した課

- ▽秘書政策課
 - ・他部局に関係する政策などを横断的に調整します。
 - ・秘書部門との連携を図るため原子力政策部門を配置しました。
 - ・市民協働の一層の推進を図り、市民によるまちづくりを進めます。
 - ・市の情報を一元的に発信します。
- ▽総務課
 - ・行政部門と人事部門の事業全般に情報管理部門を加えました。
- ▽財政課
 - ・財政部門と財産管理部門を統合し、行政事務の効率化や経費削減を推進する行政改革部門を加えました。
- ▽防災課
 - ・巨大地震等の発生に対するBCP(事業継続計画)の策定や総合的な危機管理対策を業務に加えました。
- ▽都市建設課
 - ・建設課の事業全般と都市計画課の事業全般を統合しました。
- ▽環境下水道課
 - ・下水道課の事業全般と環境課の事業全般を統合しました。



パパ大好き！イクメン講座

2/24

イクメン講座が高松公民館で開催されました。これは、男女共同参画「出前講座」事業の一環として、子育てサークルtao主催で実施されたものです。

「きのいい羊達」の先生を講師に招き、父親ならではのダイナミックな運動もあり、子どもたちはパパとのふれあいを楽しみました。

◀パパを独り占めする子どもたち



市内からの新入隊員は4人

2/25

市内から自衛隊へ入隊する4人の激励会が市役所で開かれました。入隊するのは、河原崎大さん、松本京弥さん、水野善文さん、柴田義基さん。

国民の生命と国家の安全安心を守るため、重要な役割を担う4人は、「訓練は厳しいかもしれないけれど、責任を持って頑張りたい」と抱負を語りました。

◀真剣なまなざしで抱負を語る4人



御前崎市らしいエコ目指す

3/18

御前崎市役所が「エコアクション21」の認証・登録を取得し、登録証の授与式が行われました。

昨年2月からエコアクション21の取得を目指し、環境に配慮した取り組みを実施してきました。

石原市長は「御前崎市らしい独自のスタイルをつくっていききたい」と今後の取り組みを語りました。

◀登録証を手にする石原市長と平井専務理事



さらなる防災対策の向上へ

3/26

御前崎市は、市内に事業所を有する浜岡運輸(株)(川村憲二社長)と(株)エポック(松本仁孝社長)の2社と、災害時の支援協定を結びました。

大規模災害発生時に両事業所が支援物資の運送や市民の避難誘導などに協力することで、被害の防止、軽減が期待されます。

◀協定書に署名した石原市長、川村社長(左)、松本社長(右)



塩原地区ボランティア植樹

2/24

高松地区塩原の保全林内でクロマツの苗木600本が塩原町内会など60人のボランティアによって植えられました。

松くい虫被害にあった海岸松林を復元し、緑豊かな自然景観を後世に残すことを目的に始められた塩原地区のボランティア植樹は、今年で2年目になります。

◀強風の中、丁寧にマツが植えられた



災害に役立つライフスーツ

2/25

御前崎ビルフィッシュトーナメント実行委員会から御前崎市へライフスーツ4着が寄贈されました。

このスーツは、国際基準を満たす高い浮力と保温性に優れ、浸水の心配がありません。

池谷公孝実行委員長は「防災教育や災害時などに役立ててほしい」と期待しました。

◀ライフスーツを紹介する実行委員会関係者



健闘を誓う御前崎中剣道部

3/15

昨年11月に開催された第6回羽賀杯争奪静岡県中学校剣道優勝大会で御前崎中剣道部男子団体が準優勝、女子団体がベスト8入りしたことで東日本大会出場が決まり、石原市長に出場を報告しました。

石原市長は「苦しい練習を耐えてきた皆さんの頑張りを感じた。目標を達成してください」と激励しました。

◀大会での活躍を誓う部員たち



男女共同参画社会の実現へ

3/21

御前崎市役所が、男女共同参画の推進に取り組むことを宣言し、県から宣言登録証が交付されました。宣言内容は、「男女を問わず、個性の能力を十分に発揮できる職場づくり」、「ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の現実に向けた職場づくり」の2点。今後は、さらに市内事業所の模範となることを目指します。

◀県から石原市長へ宣言登録証が交付された



▲A群1・2号墳の周辺



▲発見された須恵器



埋蔵文化財包蔵地 **蓮前横穴群**

History

キラリを再発見

門屋地区最大の横穴群

蓮前横穴群は、昭和27年頃に発見された横穴群で、現在の榎木村铸造所御前崎工場の東側に立地していました。

昭和59年11月に計画された千歩ヶ谷土地改良事業により、昭和60年2月から5月にかけて発掘調査が実施され、調査の結果、全景写真の西側にあるA群2基(第1・2号墳)と、東側にあるB群4基(第3～6号墳)が発見され、門屋地区最大の横穴群であることが判明しました。

B群第5号墳以外の横穴から、8世紀前半の須恵器製の坏身や、つまみ付の坏蓋が発見されました。

一般的に7世紀末に古墳の造営は終わったと言われていますが、古墳の一種でもある蓮前横穴群からは奈良時代の副葬品しか出土していないことから、奈良時代になって新たに造営された横穴と考えられます。

照 会 社会教育課 0548③1129

Atomic

暮らしと原子力

原子力安全技術研究所が 津波監視技術の研究を開始

原子力安全技術研究所では、御前崎の高台で津波を早期に精度よく検知する津波監視技術の研究・開発をはじめていきます。

沖合約20キロに浮かべたブイ(GPS波浪計)の上下変動を計測し、波浪や潮位をリアルタイムで観測します。

中部電力は、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、さらなる原子力の安全性向上を目指して、浜岡原子力発電所敷地内に原子力安全技術研究所を設置しています。現場を有効に活用した研究や現場ニーズを的確に反映した研究を続けていきます。



▲VHFレーダーのアンテナ

より広域の津波監視が可能と考えられるHF(※2)帯電波を用いたレーダー技術の検証についても準備が進められています。

【高感度カメラによる津波監視技術】
高感度カメラを用いて沖合を監視することで、津波の襲来状況を把握します。

【GPS波浪計のデータ活用】

※1 周波数が30～300MHzの電波のこと
※2 周波数が3～30MHzの電波のこと

Health

健康に役立つ情報

減塩ライフを楽しもう

この4月から、平成25年～34年度まで取り組む第2次「健康日本21」がスタートしました。

その中に「健康寿命の延伸」、「健康格差の縮小」という大きな目標が掲げられています。具体的な目標は、減塩への取り組みです。

1日の塩分8g(男性9g未満・女性7.5g未満)にするための食生活での改善ポイントをあげてみました。

減塩へ向けて食生活の改善ポイント

- 刺し身を食べるときは、切り身の上にわさび(薬味)をのせ、下のみしょうゆをつけて食べる。
- 刺し身のしょうゆをポン酢に変える。
- 魚のサラダメニューを取り入れる。
- 野菜を今より70%増やす。

• だし汁を使い、薄味でもおいしく食べるよう工夫する。

野菜の栄養素であるカリウムや食物繊維は、ナトリウムを体の外に排出する栄養素で、血圧の上昇を防ぐ。(1日の野菜摂取目標350g)

さらに減塩に取り組める人は

- 食材そのままの味を楽しむ。
- 揚げものに何もかけない。
- しょうゆ容器をスポイト式に変える。
- 濃味・薄味のメリハリをつける。



以上のことを意識して無理せず減塩ライフを楽しみましょう。

照 会 国保健康課 0537[☎]1171

4月から予防接種が変わりました

Child

子育て応援

任意接種から定期接種に変更

4月1日から、子宮頸(けい)がん予防・ヒブ・小児肺炎球菌の3つのワクチンが、任意の予防接種から定期接種に変わりました。現在持っている受診票はそのまま使えます。未接種の人は、かかりつけ医に予約して必ず受けましょう。

子宮頸(けい)がん予防ワクチンとBCGの接種年齢変更

子宮頸(けい)がん予防ワクチン

- ▶ 変更前の接種対象年齢
中学1年生から高校1年生相当の女子
- ▶ 変更後の接種対象年齢
小学6年生から高校1年生相当の女子

▶ 接種回数 3回

- 中学1年生の女子に予診票を郵送します。中学1年生の間に打ち終わらしましょう。
- 中学2年生以上で、まだ接種が終わっていない人は早めに接種しましょう。
- 小学6年生から受けられるようになりました。希望者は母子手帳を持って国保健康課までお越しください。

BCG

- ▶ 変更前の接種対象年齢
生後6カ月未満
- ▶ 変更後の接種対象年齢
1歳の誕生日前日まで
- ▶ 接種回数 1回

照 会 国保健康課 0537[☎]1171



岬のまちから元気を発信

なぶら御前太鼓保存会



PROFILE 御前崎地区の女性を中心とした中学生から大人までの計19人のメンバー。毎週水曜日と土曜日の夜、文化会館で練習している。現在、メンバーを募集中。問い合わせは、御前崎市観光協会 0548③2001まで。

イベントに華を添える

なぶら御前太鼓保存会は、旧御前崎町の商工会女性部がまちおこしの一環として始めたもの。今年で20年目となる節目の年を迎えた。

鮮やかな大漁旗で作られた法被を身にまとい、ダイナミックな動きと華麗なバチさばきが見る者を魅了する。

毎年恒例の、みなと夏まつりや大産業まつりなど市内のイベントに参加し、会場を盛り上げる。市外のイベントなどにも足を運び、御前崎市を広くアピールしている。昨年6月には、文化会館で発足後初めての単独公演を開催した。なぶら御前太鼓を一目見ようと会場には大勢の観客が訪れ、公演は大成功を収めた。

後世に伝えるために

同保存会が、20年を迎えるまでの道のりは決して平坦ではなかった。「発足当時は、太鼓が用意できず各地区から太鼓を借りて練習をしていたんです。イベントで演奏しても、見てくれる人は数人でした。自分たちの技術も低く、

人前で太鼓を披露して恥ずかしいと思うこともありまし」と代表を務める増田さんは当時を振り返る。

「太鼓が好きで、何よりも多くの人たちの理解と協力があったからこそ、20年も続けることができたんです。みんなが心をつなげて、一生懸命太鼓と向き合えば、見てくれる人に思いは伝わる。保存会の魅力は、全員の一生懸命な姿です」と力強く話す。

発足当時からメンバーは、「これからも、なぶら御前太鼓を残していきたい」と口をそろえて話す。現在は、後継者の育成にも取り組んでいる。見てくれる人を元気に、これからも素晴らしい文化を残してほしい。



町内会役員名簿

residents' association

	町内会名	町内会長	副町内会長	総務委員	建設委員	保健委員	スポーツ委員	交通指導員
池新田	東 町	◇竹田總一郎	山口 雄一	小川 利道	松下 實	松林 弘美	松下 尚也	伊藤 次郎、塩沢 均
	本 町	山下 哲之	山下 榮之	沖 稔	樽林 伸浩	岡本 静枝	篠崎 伸也	狩野 龍一、高須 秀幸
	早苗町	伊藤 泰博	本間 重久	栗林 正直	松林 良孝	可児みち子	奥柿 敏之	小野田 忠、増田 久夫
	中 町	水野 優	栗林 和夫	神谷 二郎	落合 茂	藤本 時江	長尾 一茂	藤本 孝行、渥美十寸保
	大 山	相原三七男	阿形 操	坂本 旬	栗山 次博	松下かつ江	澤瀬 満	加納 一義、河原崎好弘
高松	門 屋	◇大石 正美	小川 将恵	長島 保	永田 正樹	望月百合子	長嶋 昭則	益森 勝志、松林 雅明
	塩 原	揚張 正	酒井 利朗	松本 肇	松本 全弘	伊藤美代子	沖 秀幹	酒井 崇仁、松兼 公明
	合 戸	松下 喜由	松下 道男	松下 芳昭	石川 雅紀	森下あけみ	匂坂 正行	野川 修身、吾妻 広治
佐倉	佐倉一区	塚本 三郎	滝川 三良	増田 昇一	今村起一郎	清水 文子	加藤 貴之	秋野 友司、鈴木 充義
	佐倉二区	◇大竹三代治	廣畑 良郎	河原崎恵士	鴨川 和弘	清水 妙子	矢坂 洋昌	河合 繁康、鈴木比呂美
	佐倉三区	山本 壽	村田 勝	水野 清志	清水 次男	片山 有子	田久 泰史	判治 裕尚
	桜ヶ池	太田 勇	水野 寛	松下 政巳	鴨川 貢男	井戸 智里	小川 哲也	中野 重男
比木	比木原	岡村 作松	植田 文夫	植田 文夫	山田 昭夫	植田悠家子	岡村 博紀	岡村 春男
	上比木	須藤 利雄	岡村 政美	岡村 政美	栗山 忍	萩原 典子	栗山 辰広	植田 和延
	下比木	◎岡村 保生	鴨川 由松	鴨川 由松	植田 芳男	中嶋みどり	橋山 清	徳留 三男、齋田 敏幸
朝比奈	朝比奈原	河原崎 均	河原崎幸雄	中嶋 俊彰	秋定 英寿	野中 恵子	河原崎晃久	河原崎堅男
	上朝比奈	◇清水 貞男	水野 勝二	太田 泰之	中嶋 康雄	河原崎みつえ	水野 寿治	白旗 一男
	下朝比奈	増田 隆司	池守 幸一	鈴木 克己	河原崎兼房	野末チヅル	徳山 健	鈴木 英敏、赤堀 邦夫
新野	新野西	樽林 正	渥美 敏英	坂野 一秋	吉野 勝	五島壽賀子	鈴木 聖也	石原 通裕
	新野東	○佐藤陽一郎	増田 充	村松 治	大池 勝彦	増田 米子	松下 祐司	繁田 勇人、鈴木 安春
	新野南	若宮 正忠	増田 雅巳	河原崎治美	沢田 実	村松 久代	横山 功	村松 利行
御前崎	上岬区	松林 義明	坂本 忠	松林 保	坂本 秀夫	松井みゆき	佐藤 隆司	松林 修士
	下岬区	下村 数春	下村太津夫	下村 裕	下村 美隆	下村美弥子	下村 勝	松林 一男
	大山区	坂本 利道	澤入 敏実	相羽 廣志	澤入 進	澤入 久代	増田 吉秀	藤沢 照夫、松林 正志 下村 憲司
	西側区	大澤 克博	森田 忠一	伊藤 光司	森田 春美	黒木みどり	植田 信行	増田 信夫、川口 悦雄
	女岩区	小野田 力	大澤 登	原口 昇	横山 昭	小野田澄子	増田 久浩	小野田幹雄、川口 国博
白羽	広沢区	◇横山 喬	伊村 隆志	森田 忠臣	植田 隆吉	深澤 裕子	高田 淳	松山 吉衛
	新谷区	栗林 清志	増田 幹夫	高塚 繁幸	高塚 幹雄	高塚 君枝	森田 佳久	高塚 清、高塚 朋吉 小栗 作次
	薄原区	杉山 一嘉	寺田 恵一	澤入 勝	大石 敏幸	沢入 由美	松林 進也	藤波 敏晃、高塚 悟
	中原区	増田 久人	鈴木 優行	増田 澄夫	川口 正美	増田 京子	増田 貴輝	増田 公敏
	白羽区	松井 忍	松井 朗	松井 朗	國京 喜平	鈴木 初代	池田 雅英	水島 陸之、太田 伸治
	白浜区	○齋藤 和洋	松井 清志	加藤 英男	伊藤 隆男	八木 麻里	増田 雅明	柏原 義則
新神子区	太田 文雄	加藤 寛	齋藤 善吉	松下 芳利	小林 洋子	増田 浩治	加藤 孝夫	

※町内会長の◎印は連合会長、○印は連合副会長、◇印は地区総代

●役員的主要な仕事内容

- 町内会長 自治会の代表者
- 副町内会長 町内会長のサポート
- 総務委員 環境美化の推進
- 建設委員 土木全般の取りまとめ
- 保健委員 地域の健康づくり事業の推進
- スポーツ委員 スポーツの推進と振興
- 交通指導員 交通安全の推進と指導



Information

申込期限 5月10日(金)
照会 国保健康課
☎0537⑤1171

電気工事業者登録等 事務が市へ権限移譲

4月から、電気工事業者登録等の事務が静岡県から御前崎市へ権限移譲されました。

業務内容 新規登録、更新、変更、廃止、登録証の再交付、謄本の交付、閲覧など

対象 電気工事業者（みなし登録業者、通知業者を含む）のうち、御前崎市内のみに営業所を設置する個人・法人

※複数の市町の営業所を設置する個人・法人は、これまでどおり県へ申請

申請場所 商工観光課（申請様式は市ホームページからダウンロードできます）

照会 商工観光課
☎0537⑤1135

文芸おまえざき第9 号が発刊されました

照会先と図書館アスパルで1冊500円で販売します。

照会 社会教育課
☎0548③1129

募集 invite information

来春の大学進学希望 者に奨学金貸します

対象 市内在住で、平成26年4月に大学進学を考えている人
※詳しくは、照会先へお問い合わせください。

募集人数 20人
奨学金 月額5万円（無利子）
申込期限 5月31日(金)

照会 教育総務課
☎0548③1128

「登録統計調査員」を 随時募集しています

対象 市内在住の20歳以上の人（選挙・税務・警察に直接関係のない人）

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し照会先へ提出（申込用紙は、照会先または市ホームページからダウンロードできます）

申込み・照会 秘書政策課
☎0537⑤1161

独身のお子さんを持つ 親御さんの交流会

対象 パートナーを探している
独身男女の親御さんで、お子さんの年齢が30歳以上の人

日時 5月25日(土) 13時30分～16時30分

会場 アスパル 2階視聴覚室
申込期間 5月6日(月)まで（事前申込制）

申込み・照会 社会福祉協議会
☎0548③5294

放課後児童クラブの 指導員を募集します

応募資格

- ▶保育士の資格を持つ人
- ▶保育士の資格を持たなくても子育てに関心のある人

勤務時間 月曜日から金曜日の児童の下校時から17時30分まで
※夏・冬休み期間などは7時30分～17時30分

申込み・照会 社会福祉協議会
☎0548③5294

5月5日から5月11日は
児童福祉週間です。

人の動き

(平成25年3月末日現在の速報値)

	(前月比)
人口	34,702 (-136)
男	17,539 (-70)
女	17,163 (-66)
世帯数	11,806 (-12)

広報 今月の表紙



桜シーズン到来。長い冬も終わり、今年は例年より早く、市内各地で桜の開花だよりが届きました。

3月30日、市役所南側の八千代公園には多くの来場者が訪れ、満開の桜の下、家族や友人とお花見を楽しむ姿が見られました。

Loss time

がむしゃらに走り続けた広報担当としての1年間。

下手な写真とまとまりのない文章。目指す広報紙には遠く及びませんでした。そんな私に「広報紙で取り上げてくれてありがとう」、「この前の記事いいっけよ」と温かい言葉をかけてくれた市民の皆さん。そんな一言が私を奮い立たせ、救ってくれました。皆さんとの出会いは私のかけがえのない宝物です。この4月で担当からは外れますが、今後も「広報おまえざき」をよろしく願います。 K

お知らせ information

「おたっしや健康 チェック」教室開催

介護認定を受けていない65歳以上の人を対象に、運動機能や日常生活などの問診(全国共通)チェックを行い、介護予防や認知症予防の講話や面談を実施します。対象者には、案内通知を送付します。※年齢は平成25年3月31日が基準

開催期間 5月末～7月
会場 市内各公民館など
照会 高齢者支援課
☎0537⑤1181

「子ども・家庭110番」 悩みを一緒に考える

子育てなどの悩みを一緒に考えます。内容の秘密は固く守り、匿名の相談も受け付けます。

電話番号 053(458)4152
受付時間 平日 9時～20時、土日 9時～17時

扶助費の申請期限は 原則5月末日です！

在宅の重度障害者(児)、一人暮らし高齢者、ねたきり者の介護者などを対象に扶助費を支給します。

支給要件

- ▶在宅の重度障害者…世帯合計所得額が600万円以下で、身体障害者手帳1・2級、療育手帳、精神保健福祉手帳1・2級を持つ人
- ▶一人暮らし老人…70歳以上の一人暮らし生活者で収入合計150万円以下の人
- ▶交通・労務災害遺児…義務教育終了前の交通・労災遺児を扶養している人で所得額500万円以下の人

▶ねたきり者などの介護…ねたきり者などを6カ月以上家庭で介護している人

※年齢は平成25年4月1日が基準

照会 福祉課
☎0537⑤1121

男女共同参画講演会 の講師を派遣します

講師の決定や謝礼の支払いは市が行います。研修会や講習会にご活用ください。

対象 市内の事業所、地域団体(町内会、町内会青年部や婦人会など)、PTAなど(20人以上が参加できる団体)

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し照会先へ提出(申込用紙は、照会先または市ホームページからダウンロードできます)

照会 秘書政策課
☎0537⑤1161

口座振替と前納制度 利用がおすすめです

国民年金保険料の支払いを口座振替にすると、納め忘れの心配がなく、毎月の支払いの手間が省けます。

前納制度とは、毎月の保険料をまとめて支払うことです。まとめて支払う額が大きいほど割引が適用されます。

※詳しくは、照会先までお問い合わせください。

照会 国保健康課
☎0537⑤1171

高等技能訓練促進費 父子家庭も対象です

母子家庭の母のみが対象だった高等技能訓練促進費が4月から父子家庭の父も対象となりました。

支給期間 修学全期間(上限2年)
支給額 月額7万5000円(市民税非課税世帯は10万円)

照会 福祉課子育て支援室
☎0537⑤1120

国民年金学生納付特 例制度を利用しよう

申請方法

▶初めて申請する人…在学証明書または学生証の写しを持参して照会先で手続きしてください。

▶引き続き申請手続きする人…昨年度と同じ学校に在学される人で、3月末にハガキ形式の申請書が郵送されてきた人は必要事項を記入し返送してください。

照会 国保健康課
☎0537⑤1171

市内に住宅を取得し た人に奨励金を支給

受付期間 4月1日(月)～5月31日(金)

申請先 秘書政策課(2、3年目の申請者は御前崎支所でも申請可能)

対象 ①2、3年目の申請者で支給条件を満たす人②新規申請者(平成23年1月2日～平成24年1月1日に住宅を取得し、対象となる要件を満たす人)

照会 秘書政策課
☎0537⑤1161

肝炎・骨粗・歯周病 検診の申込み受付中

対象

- ▶肝炎ウイルス検診 40歳～75歳で今までに検査を受けたことがない人
 - ▶骨粗しょう症検診 45、55、60、65、70歳の女性
 - ▶歯周疾患検診 60、70歳の人
- ※年齢は平成25年4月1日が基準

＼かわいい！／ おまえぎのたから **4** 月 生まれの 元気な子



あおやま そうま
青山宗磨くん1歳
(本町)



すどう な の か
須藤菜ノ加ちゃん1歳
(上比木)



なかしま たけお
中嶋健琉くん1歳
(上朝比奈)



あんざい あきと
安西朗翔くん1歳
(白羽区)

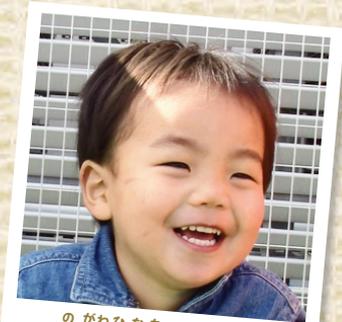


さいとう あかね
斎藤朱音ちゃん1歳
(佐倉一区)



すずき りょうか
鈴木遥翔くん1歳
(比木原)

お子さんのかわいい笑顔を広報へ掲載しませんか。6月に誕生日を迎える1歳～3歳児で本コーナーへ掲載されたことのないお子さんを募集します。秘書政策課へ電話でお申し込みください。(先着順)受け付けは**5月13日(月)8時15分～**となります。
☎0537⑩1161



の がわ ひなた
野川陽向くん2歳
(合戸)



かわくち は
川口いろ葉ちゃん3歳
(大山区)

高血圧予防 減塩レシピ



春野菜のスープ

材料(4人分)

- キャベツ……………240g^ア
- スナップエンドウ……8本
- 玉ネギ……………80g^ア
- ベーコン……………40g^ア
- 水……………800cc
- チキンブイヨン(減塩)……………固形で1個分
- 白ワイン……大さじ4
- こしょう……………少々

▶ 1杯 80kcal

- ①キャベツは大きめのざく切り、玉ねぎはくし型に切り、ベーコンは5等幅に切る。
- ②スナップエンドウは軽くゆで、半分に切る。
- ③鍋に①の材料、Aを入れて火にかけ、野菜がやわらかく煮えたら、②を加え、ひと煮立ちさせる。
旬の野菜を煮汁ごといただくので、やさしい味(自然味)で仕上げてください。ブイヨンの種類で塩分の加減ができます。このシリーズで減塩ライフを楽しみましょう。